

令和6年11月28日

令和6年第4回
宮代町議会定例会
行政報告

令和6年9月から令和6年11月までの結果報告
令和6年12月から令和7年2月までの予定報告

1 男女共同参画パネル展について

11月は「児童虐待防止推進月間」と「女性に対する暴力をなくす運動実施期間」です。児童虐待と女性に対する暴力の根絶に向けて、子育て支援課と連携し、10月21日(月)から29日(火)まで、役場1階ロビーにおいて、『STOP!!児童虐待&STOPDV!!』をテーマとしたパネル展を開催しました。また、11月1日(金)に、東武動物公園駅にて児童虐待防止およびDV防止のためのチラシ、啓発品を配布するなど、啓発活動を行いました。

2 犯罪被害者週間パネル展について

11月25日(月)から12月1日(日)は犯罪被害者週間です。犯罪被害者等が置かれている状況や生活の平穏への配慮の重要性について理解を深めることを目的に、12月3日(火)から12月11日(水)まで、進修館回廊において『性犯罪・性暴力をなくそう』をテーマとしたパネル展を開催します。

3 職員採用試験の実施結果について

令和7年4月1日採用の職員採用試験については、一般事務職、一般事務職(学芸員)、保健師、技師(土木)、技師(建築)の募集を行いました。
受験者は、すべての職種を合わせて60人でした。
合格者は、一般事務職13人、保健師2人となっております。

1 第5次宮代町総合計画前期実行計画令和6年度上期の進捗状況について

第5次宮代町総合計画前期実行計画の令和6年度上期の進捗状況につきましては、その多くの事業において概ねスケジュールどおりに進んでおります。

詳しくは、配布した「第5次宮代町総合計画 前期実行計画(令和3年度～令和7年度)令和6年度上期進捗状況」をご覧ください。

2 明治安田生命保険相互会社との包括連携に関する協定について

同社とは、令和3年10月に「健康づくりにおける連携・協力に関する協定」を締結し、これまで介護予防教室や健診事業など、地域にお住まいの皆さんの健康づくりにむけた活動をともに進めてきました。

今後は、健康づくりにむけた活動だけでなく、結婚や出産、子育て支援、高齢者福祉など、更に連携を深めることを目的とし、9月27日(金)に「包括連携に関する協定」を締結しました。

1 特定健診、後期高齢者健診の集団健診を実施

10月21日(月)から27日(日)まで、保健センターにおいて、令和6年度の特定健診及び後期高齢者健診の集団健診を実施し、1,378の方が受診しました。

また、集団健診のインターネット予約による申込率は申込者全体に対して39.0%で、前年度と比較して6.2ポイント上昇しました。

なお、令和5年度の特定健診の受診率は、対象者全体に対して45.6%で県内12位、後期高齢者健診の受診率は42.8%で県内9位でした。

1 中学生の「税についての作文」及び小学生の「税に関する絵はがきコンクール」について

国税庁と全国納税貯蓄組合連合会が主催の中学生を対象とした「税についての作文」、及び全国法人会総連合主催の小学生を対象とした「税に関する絵はがきコンクール」について、今年度の受賞者が決定しました。12月に表彰を行う予定です。

税についての作文	宮代町長賞	須賀中学校 3 年
	宮代町教育長賞	百間中学校 3 年
	埼玉県春日部県税事務所長賞	百間中学校 3 年
	埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞	前原中学校 2 年
	埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞	前原中学校 2 年
税に関する絵はがきコンクール	宮代町教育長賞	百間小学校 6 年

2 農業所得の収支内訳書事前作成会について

令和 7 年 1 月 20 日(月)及び 21 日(火)に、役場 1 階会議室において、令和 6 年分の農業所得に係る収支内訳書の作成を補助するための事前作成会を開催する予定です。

作成会は、自分で収支内訳書を作成することが困難な方を対象に、農作物販売の売上げや必要経費などの計算を補助し収支内訳書を作成することで、農業従事者の負担軽減や確定申告期間中の混雑緩和を図るために毎年度開催しています。

3 確定申告(住民税申告)の受付について

令和 7 年 2 月 17 日(月)から 3 月 17 日(月)まで、役場 1 階ロビーにおいて、令和 6 年分の所得税確定申告(住民税申告)の受付を行います。平日来庁できない方への対応として 3 月 2 日(日)午前に休日開庁を実施する予定です。

申告期間中は、3,000 人を超える方々の来庁が予想されるため、地区別に受付日を分け、事業系所得の有る方は曜日を指定し、会場の混雑緩和及び待ち時間の解消に努めます。

また、e-Tax を利用した電子申告を推進するため、税務署と連携しスマートフォン申告会を開催する予定です。24 時間いつでも利用可能で控除証明書等の添付が不要となり、医療費等の自動入力も可能なことから、時短で手軽、簡単に申告が済ませられることを多くの方々に体験していただく予定です。加えて、町民から問い合わせの多い事業収支内訳書や医療費控除明細書の作成方法等への対応として、税理士による説明会を開催する予定です。

1 9月地区連絡会

9月6日(金)、7日(土)、8日(日)に、地区連絡会を開催しました。

地区連絡会は、町内の地区・自治会を「須賀」、「東武動物公園駅西口」、「古利根」及び「姫宮」の4つの地域に分けて開催するもので、それぞれの地域ごとに町からの報告や依頼をするとともに、より地域性を活かした意見交換等を行いました。

2 町民まつり実行委員会

9月20日(金)、第41回宮代町民まつり「第3回実行委員会」を開催しました。

各委員会からの実施報告や来年に向けての意見等をいただきました。また、広報記録委員会が作成した、準備から片付けまでの活動をまとめたスライドショーを見ながら今年の町民まつりを振り返りました。

3 秋の全国交通安全運動

9月21日(土)から9月30日(月)までの10日間、「秋の全国交通安全運動」が実施されました。交通事故防止を図るために、9月21日(土)にスキップ広場において出陣式を行いました。

また、期間中、交通指導員による車両での町内広報活動のほか、9月24日(火)には東武動物公園駅西口ロータリー内で交通安全街頭キャンペーンを行いました。

4 地域安全・暴力排除推進大会

10月11日(金)、杉戸町すぎとピアにおいて「杉戸警察署管内地域安全・暴力排除推進大会」を開催しました。大会では、これまで地域の安心安全に尽くされた功労者や団体の表彰が行われ、個人表彰では18名の方が、団体表彰では5団体が表彰されました。

5 宮代町地域防災訓練

10月20日(日)、笠原小学校において「地域防災訓練」を開催しました。当日は天候に恵まれ校庭及び体育館で訓練を実施することができ、約400人の方に参加いただきました。

実行委員会の方をはじめ、消防団、宮代消防署、関係団体との共同により、屋外では救命講習訓練や簡易トイレ使用訓練、屋内では要支援者疑似体験や災害時伝言ダイヤル体験など、実践的な訓練を多くの参加者に体験していただきました。

また、訓練の最後には消防団による広域火災防衛訓練が行われ、日常で目にすることが少ない消防団の活動を見学することで、改めて地域の防災力の大切さを学びました。

6 宮代町消防団統一訓練

11月3日(日)、宮代消防署において、「宮代町消防団第2回統一訓練」を実施しました。当日は宮代町消防団特別点検の予行訓練とともに、ポンプ車操法の大要について確認を行いました。

7 宮代町消防団特別点検

11月17日(日)、前原中学校校庭において、宮代町消防団特別点検を予定しておりましたが、前日の雨により会場である校庭の状態が悪かったことから、宮代消防署において、宮代町消防団定例表彰式のみ実施しました。

8 避難所開設訓練の実施について

令和7年1月25日(土)、進修館において、町職員を対象とした避難所開設訓練を実施します。
この訓練では、避難所の開設から運営までの一連の流れを、誰が、どのような手順で行うのかを確認する予定です。

9 第2回宮代町交通安全対策協議会

令和7年2月に第2回宮代町交通安全対策協議会を開催します。区長・自治会長から提出された道路反射鏡の設置要望について、交通安全対策協議会専門部会による検討結果を報告します。また、各小中学校から提出された通学路交通安全対策要望について、杉戸警察署等の関係機関との検討結果や対策の実施状況を報告します。

10 2月地区連絡会の開催について

令和7年2月14日(金)、15日(土)及び16日(日)に、地区連絡会を開催します。
町からのお知らせや依頼、また、各課からの情報提供とともに地区・自治会間の情報交換等を行う予定です。

11 進修館駐車場拡張工事について

進修館駐車場拡張工事を実施します。工期は令和6年12月から令和7年3月までとなっており、完成後は56台だった駐車スペースが81台になる予定です。なお、障がい者駐車場、思いやり駐車場も各2台配置されます。

1 宮代町ゼロカーボンシティ実現のための連携・協力に関する覚書の締結

9月9日(月)、日本工業大学と宮代町ゼロカーボンシティ実現のための連携・協力に関する覚書を締結しました。

この覚書は、これまでの日本工業大学との包括協定による取組を踏まえたうえで、町のゼロカーボンシティ実現に特化し、宮代町ゼロカーボンシティ推進協議会の運営や地球温暖化対策実行計画の策定及び実行など、脱炭素化のための、より具体的かつ緊密な連携を行うことを目的としています。

2 宮代町ゼロカーボン推進協議会の設立

10月3日(木)、産業・学術・行政が連携した地球温暖化対策の推進体制として、町内事業者6社、埼玉りそな銀行、商工会、日本工業大学、宮代町で構成された「宮代町ゼロカーボン推進協議会」が設立されました。

町における2050年ゼロカーボンシティの実現に向けた取組を加速させるため、地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の策定と実行を中心的に担っていきます。

3 山崎山トラスト祭

11月4日(月)、さいたま緑のトラスト保全第5号地の山崎山周辺において、「山崎山トラスト祭」を開催しました。

山崎山トラスト保全ボランティアと協力し、自然観察と保全体験、クラフト体験、ツリークライミング、ドラム缶ピザづくりを行いました。町内外から110人の皆さんが参加し、山崎山の魅力を体験しました。

4 ドラッグストア セキ店舗におけるプラスチック日用品空容器等の回収事業

11月5日(火)から、町内のドラッグストア セキ(宮代店、ピアシティ宮代店、姫宮店)及び杉戸町内3店舗に、プラスチック製日用品空容器やつめかえ製品パウチの回収ボックスを設置しています。回収された容器等は、アクセサリーや名刺入れ等にアップサイクルされ、新たなものに生まれ変わります。

本事業は、サーキュラーエコノミー(循環経済)を推進するため、埼玉県、県サーキュラーエコノミー推進分科会の会員である株式会社セキ薬品、ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社、杉戸町及び宮代町の5者で連携し実施しているものです。

町では、町民の皆様が身近な場所でリサイクル活動に取り組むことができる機会を提供し、引き続き「一人ひとりが自覚を持って進めるごみの減量化と資源化」を推進してまいります。

1 低所得者支援及び定額減税補足給付金（調整給付）

「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえ、低所得者支援及び定額減税を補足する給付として、7月から以下の給付を実施しました。

- ①定額減税しきれないと見込まれる所得水準の方への給付「調整給付」
定額減税可能額が減税前税額を上回る（減税しきれない）と見込まれる額
5,669人に支給
- ②新たに住民税非課税となる世帯への給付「令和6年度非課税化給付」
1世帯10万円 234世帯に支給
- ③新たに住民税均等割のみ課税となる世帯への給付「令和6年度均等割のみ課税化給付」
1世帯10万円 199世帯に支給
- ④低所得者(②、③)の子育て世帯への「こども加算」子ども1人当たり5万円
60人に支給

2 宮代町戦没者追悼式

10月6日(日)、進修館大ホールにおいて、「宮代町戦没者追悼式」を開催しました。

先の戦争により尊いたくさんの命が犠牲となった事実とその礎の元に現在の平和な社会が築かれていることを広く周知するとともに、戦争で犠牲となった方々への追悼の意を表する機会として実施したもので、遺族会役員・会員及び来賓の計18名の方にご参列いただきました。

3 西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり

11月16日(土)、西原自然の森において、福祉・歴史・環境などをテーマに「西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり」を開催し、約600人の参加がありました。

福祉課では、かやぶきバザールで福祉の店の出店、更生保護のPR、食ロス×フードドライブ、社会福祉協議会では、昨年度に引き続き、すてっぷ宮代活動チーム(26団体の参加)の交流を目的とした「すてっぷまつり」を同時開催しました。

環境資源課では、竹楽器や竹の昔あそびなど、楽しみながら竹の利活用を体験してもらうイベントを開催しました。

教育推進課(郷土資料館)では、移築民家の活用を目的として、旧加藤家住宅をステージとした音楽祭や、旧進修館の公開、旧齋藤家住宅の景観を活かした縄文マグネットづくり、イベント限定の缶マグネットが入った資料館ガチャを開催しました。

4 こころをつなぐ展示会

12月4日(水)から10日(火)まで、役場ロビーにおいて、「こころをつなぐ展示会」を開催します。

この展示会は、12月3日(火)から9日(月)までの障害者週間に合わせて開催するもので、障がいのある方が作った作品の展示や、宮代町や近隣地域で活動している障がい者団体等の紹介を行います。期間中、5日(木)と6日(金)に、ミニ手話体験コーナーを開催するとともに、6日は身体障害者相談員・知的障害者相談員相談会を実施します。

《子育て支援課》

1 辰新田・蓮谷町内会「こども広場」

9月21日(土)、第5次総合計画前期実行計画「地域 みんなでこどもたちの居場所づくり事業」の一環として、辰新田集会所で「こども広場」を開催しました。

辰新田・蓮谷町内会による「こども広場」は、毎月第3土曜日に開催しています。今回は、日本工業大学先進工学部情報メディア学科の学生もボランティアとして加わり、研究室で制作したVR(仮想空間)ゲームやカードを使用したノベルゲームを体験しました。

昼食ではカレーを食べ、約40人の参加者は学生や地域の方々と楽しい時間を過ごしました。

2 子育てひろば うんどうかい

10月3日(木)、進修館で未就園児親子を対象として、「子育てひろば うんどうかい」を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大後、久しぶりに大ホールで開催しました。

親子74人が参加し、ウサギやヒヨコのお面を付けたこどもたちが、体操や玉入れ、ハイハイレースなどで元気に体を動かしました。最後にお土産のボールをもらい、笑顔いっぱいにご過ごすことができました。

3 ケアラ一月間・児童虐待防止推進月間

11月の「ケアラ一月間」と「児童虐待防止推進月間」に向け、10月22日(火)、図書館ホールにて、一般社団法人ヤングケアラー協会から講師を招き、約50名の民生委員・児童委員に対してヤングケアラーに関する研修会を開催したほか、総務課と共催しパネル展や啓発活動を実施しました。

4 町立保育園「いもほり体験」

国納保育園(11月7日(木))とみやしろ保育園(11月8日(金))の年長組(5歳児)が「いもほり体験」を行いました。

国納保育園は交流みやしろから、みやしろ保育園はNPO法人宮代クラブから、それぞれ招待されました。園児は皆、真剣な表情で土を掘り、たくさんのさつまいもを収穫して大喜びしました。

各団体の皆様と「いもほり」を通じて交流を図りつつ、自然の恵みにも感謝する貴重な一日を過ごすことができました。

1 第 35 回みやしろ産業祭の開催について

10 月 27 日(日)コミュニティ広場・スキップ広場にて、第 35 回みやしろ産業祭を開催しました。開催当日は気持ちの良い秋晴れの中、町内商工業者の自慢の逸品や地元農産物を買求めようと、約 4,500 人の来場者で賑わいました。

2 ミヤシロまーぶるマルシェの開催について

11 月 2 日(土)、進修館コロネードにおいて「ミヤシロまーぶるマルシェ」を開催しました。メイドインみやしろ推奨品事業者や月 3 万円ビジネス講座卒業生による出店を実施しました。

当日はあいにくの雨の中、メイドインみやしろ推奨品事業者等の自慢の逸品が販売され、みやしろ芸術祭を訪れた方など、大勢の来場者で賑わいました。

3 わたしたちの月 3 万円ビジネス講座について

12 月 6 日(金)から、杉戸町との共催により、6 回連続講座として、「わたしたちの月 3 万円ビジネス講座」を開催します。講座に先立って 11 月 12 日(火)に行われた「体験ワークショップ」には、34 人が参加しました。

「月 3 万円ビジネス」は、女性をターゲットとした起業創業支援事業であり、自分の好きなこと・やりたいこと・得意なこと・経験を活かして自ら仕事を生み出すという考え方をもとに実施しています。

4 農地利用最適化推進委員の推薦・募集の開始

今年度末をもって任期満了となる農地利用最適化推進委員の改選にあたり、令和 7 年 1 月 10 日(金)から 2 月 6 日(木)までの期間において、農家組合長からの推薦並びに委員になろうとする方の募集を行います。令和 7 年度の農業委員会総会において、改選後の委員の委嘱を行う予定です。

1 岸辺遊歩道整備事業 「地区意見交換会」について

10月5日(土)、和戸公民館において、宮代町第5次総合計画の施策に位置づけられている「岸辺遊歩道整備事業」の意見交換会を近隣の自治会長と関係団体を対象に実施しました。

この事業は和戸地区備前堀川等において自治会や地域の関係団体と共にアイデアを出し合い、地域に親しまれ愛される遊歩道や水辺を整備する事業です。

当日は近隣自治会長等と和戸宿世話人会の役員の方が参加し、今年度を実施する工事内容や来年度以降の整備内容について意見交換を行いました。

2 東武動物公園駅西口わくわくロード事業 「歩いて楽しい、わくわくするみちを考えよう！」アイデア作品について

道路を歩く人が、歩いて楽しく、わくわくするような道路を整備するため、町内の小学校5、6年生を対象として「歩いて楽しい、わくわくするみち」のアイデア絵を募集しました。

総数37作品の応募があり、町長及び教育長による審査の結果、最優秀賞を1作品、優秀賞を3作品決定しました。ご応募いただいた作品は、10月18日(金)から10月31日(木)まで進修館1階廊下に展示しました。入賞作品については現在も町ホームページに掲載しています。

1 みやしろ大学の開催について

9月17日(火)、進修館大ホールにおいて、本年度1回目のみやしろ大学を開催しました。

60歳以上のシニア世代の方々に、学びや体験の機会を通して、生きがいつくりや仲間づくり、地域での活躍のきっかけとしていただくことを目的とし、令和7年2月までに全5回の講座を予定しています。

2 島村盛助を顕彰する英語活動発表の開催について

10月9日(水)、須賀小学校の6年生と須賀中学校の2年生を対象に、郷土の偉人「島村盛助を顕彰する英語活動発表」を、オンラインにより行いました。

同様に、11月12日(火)、東小学校及び笠原小学校の6年生と百間中学校の2年生を対象に、12月6日(金)、百間小学校の6年生と前原中学校の2年生を対象に行います。

3 町民スポーツフェスティバル 2024 について

10月13日(日)、宮代町総合運動公園において、「町民スポーツフェスティバル 2024」を開催しました。町民体育祭に代わる新たなスポーツの祭典として今年で3回目を迎え、当日は約3,400人が来場し、スポーツ少年団やスポーツ協会等による23種の体験ブースにおいて爽やかな汗を流されました。また、元オリンピックの日本代表選手によるバドミントンクリニックでは小学生から一般の方々が指導を受け、パリオリンピックの興奮が呼び起されたかのような会場の熱気に包まれました。

4 須賀小学校地域拠点施設整備における地域ワークショップの開催について

10月26日(土)、須賀小学校体育館において、須賀小学校地域拠点施設の整備に向けた地域ワークショップを開催しました。今回は、「学校・児童と自分とのキョリをかんがえよう！」というテーマで話し合い、紐などを使い自分にとっての距離を確認しました。

今後は、11月24日(日)、12月14日(土)、同会場において、ワークショップを予定しており、頂いた種(アイデア等)は、現在、進めている基本設計の材料として活用していきます。

5 みやしろ芸術祭 2024 の開催について

町民文化祭に代わる新たな文化芸術の祭典として、昨年度に引き続いて 11 月に進修館を中心として「みやしろ芸術祭 2024」を開催しました。

演奏やコーラス、演舞による発表会、絵画や書写などの作品展、アート体験ワークショップに多くの来場をいただきました。また、無印良品とのコラボレーションでストリートピアノ & つながる市を東武動物公園駅前みんなの広場で開催し、ピアノを奏でたり、買い物を楽しんだりしていただきました。なお、芸術祭の趣旨に賛同され 11 月の期間に展示会、映画会等を開催した事業に対してパートナーシップ認証を行いました。

6 宮代町人権作文発表会の開催について

12 月 6 日(金)笠原小学校において、宮代町人権作文発表会を開催します。

これは、1 学期に 2 年生以上の小・中学校全児童・生徒が人権に関する作文に取り組み、町内の人権教育担当教員が選考（各校 1 点）した代表の児童生徒が人権作文を発表します。当日は、笠原小学校の児童・宮代町人権教育推進委員も参加し、作文発表や DVD 視聴を通して人権について考えます。なお、昨年度に引き続き、参集型とオンライン併用での開催となります。

7 宮代町キッズエコサミットの開催について

12 月 13 日(金)宮代町キッズエコサミットを開催します。昨年度に引き続き、参集型とオンライン併用での開催となります。

これは、町内全ての小中学校において取り組んでいる環境教育に関する内容を発表し、環境問題について考えるサミットです。

各小・中学校の代表で編成される宮代町子ども環境会議メンバーが中心となって会議を進め、町内の 5・6 年生が話し合いの様子を参観し、一人一人が環境について考えていきます。今年度のテーマ「SDG's～一人一人ができそうなことができること～」について意見交換をします。